

第21回中学生創造ものづくりフェア in Tokyo

『豊かな生活を創るアイデアバッグコンクール』実施要項

- 1 目的** (1) 技術・家庭科で習得した知識や技能を生かした被服作品等の設計・製作を通して、知識や技能の向上を図り、自分でものをつくり活用する喜びを味わう機会とする。
- (2) 自分や家族の生活をより豊かにするための個性や工夫を生かした製作を通して、ものを大切に作る心や成就感、生活を豊かにすることの大切さを実感する機会とする。

2 主催 東京都中学校技術・家庭科研究会 <https://aigika.ne.jp/~tokyo/>

3 参加対象 東京都の中学生 個人で作成した作品の応募とする。

4 審査基準

評価項目	評価の内容	
レポート	記述内容	「自分や家族における課題」、「解決方法（衣服等の再利用を含む）」、「期待される効果」、「製作工程」、「型紙の配置」、「まつり縫い・スナップを取り入れた部分」を具体的に記述しているか。
縫製	縫い代の幅と始末の仕方	・布やバッグの部位に応じて、適切な幅であるか、布端や糸を適切に始末しているか。
	縫い目	・持ち手やポケットなど部位に適した縫い目で、縫い目が真っすぐで丈夫であるか。
	手縫い (まつり縫い、スナップ)	・まつり縫いの見た目がきれい、表から見えていないか。 ・スナップの見た目がきれい、丈夫であり、裏から見えていないか。
	出来栄	・持ち手の向き、幅、ポケットの位置などが適切であるか。
全体のデザイン	デザインの工夫	・使う人の立場に立った工夫がされているか。 ・テーマに応じた大きさ、入れやすさ、丈夫さがあるか。 ・再利用した衣服の使い方に工夫があるか。
衣服の再利用	デザイン及び機能性	・衣服の一部の利用は、テーマに応じたデザインになっているか。 ・衣服の一部の利用は、テーマに応じた機能を満たしているか。 ・使う人の立場に立った工夫がされているか。

- 5 表彰** (1) 優秀作品のうち1位・2位の作品は、関東甲信越大会へ出品される。
- (2) 関東甲信越大会で入賞した作品は、全国中学生創造ものづくりフェアへ出品される。
- (3) 優秀作品となった全ての作品は、創造ものづくりフェア in Tokyo で展示される。

6 製作上の留意点 (全国中学生創造ものづくりフェアに準ずる)**(1) 競技の課題**

『バッグ（ショルダーバッグ、トートバッグ、リュックサックなど）』とする。

(2) 使用する布について

バッグ本体の全部または、一部に、家庭にある自分または、家族の衣服を用いる。

その他、衣服以外の布などを加えてもよい。

(3) **デザイン**

衣服の一部をそのままの形で1つ以上活用する。(例：ポケットの形状やボタンをそのまま利用するなど)

(4) **機能性**

『バッグ』の口を閉じられるようにして、中身が出ない工夫をする。

(5) **縫製**

①入れるものに必要な強度が保たれるように、布目の方向や縫い目の方向、縫い目の大きさ及び縫い代の始末の仕方などを工夫する。

②バッグのいずれかの部分にまつり縫いを取り入れる。

③スナップは、必ず1つ以上付ける。

④3時間程度で製作できるものとする。

(6) **レポート**

①レポートに、「テーマ」、「構想」、「自分や家族の生活を豊かにする視点」、「私にとってのものづくりの視点」と「衣服の再利用の工夫」（どの部分をどのように活用するか）の理由を明記すること。

②まつり縫い・スナップを取り入れた部分を明記すること（朱書きする）。

③解体前の全体像を、写真またはイラストで表す。

7 応募方法

(1) 応募用紙（応諾書）、レポート用紙は、全日本中学校技術・家庭科研究会 HP よりダウンロードする。

HP <https://aigika.ne.jp/~tokyo/>

(2) レポートの記入は、レポート用紙にある記入ポイントをよく読み、手書きで見やすく記入する。

なお、提出するレポートは、A4カラー版 とする。

(3) 作品に、P.3 【名札】 を付ける。（縫い糸、シルクピンや安全ピン、両面テープ等）

また、同校から複数出品する場合は、P.4 【出品名簿】を作品と共に同封する。

(4) ① 作品 ② 応募用紙（応諾書） ③ レポート用紙（複数応募する場合は、④ 出品名簿）を下記の作品送付先へ送付する。

(5) 応募された作品は、中学校宛てに料金着払いで返送する。（記入済みの着払い伝票を同封する。）

(6) 一つの作品をアイデアバッグ部門と生徒作品コンクールの両方にエントリーすることはできない。

(7) 応募締め切りは 令和 6年10月21日（月）

(8) **作品送付先**

〒154-0014 世田谷市新町1-26-29

世田谷区立深沢中学校 主任教諭 宝達（ほうだつ）佑美

TEL 03-3703-0158

本コンクール問合せ先

世田谷区立深沢中学校 主任教諭 宝達（ほうだつ）佑美

TEL 03-3703-0158 FAX 03-3703-2733

名 札

ハサミ等で切り離してお使いください。名札は作品から剥がれにくいもので、付けてください。

立 中学校	立 中学校
ふりがな 年 名前	ふりがな 年 名前
立 中学校	立 中学校
ふりがな 年 名前	ふりがな 年 名前
立 中学校	立 中学校
ふりがな 年 名前	ふりがな 年 名前
立 中学校	立 中学校
ふりがな 年 名前	ふりがな 年 名前

出品名簿

【 立 中学校 】 名

	学年	氏 名
1		
2		
3		
4		
5		
6		
7		
8		
9		
10		
11		
12		
13		
14		
15		